

明治四十年 茨城縣統計書第三編 産業ノ部

産業ノ概況

農業

一米麥作ノ景況

米作ハ播種以來晴燥寡雨ニシテ氣溫常ニ高ク又移植期ニハ適度ノ降雨アリシヲ以テ生育挿秧共ニ遺憾ナキヲ得タリ其後少シク天候不良ニ陥リ分蘖シ多少ノ影響アリシモノ、如クナリシモ七月中旬ヨリ氣候順ニ復シ生育ヲ挽回シタルヲ以テ近年稀有ノ豊作タルヘキヲ豫想シタリ然ルニ八月下旬ニ於テ意外ノ豪雨アリ縣下ノ諸湖川洪水氾濫シ稻田ヲ害シタルコト尠カラス就中利根川ニ沿ヘル猿島北相馬兩郡ノ一部分及稻敷郡ノ大部分ハ收穫皆無ノ慘狀ヲ見ルニ至リ全管ノ收穫高ニ多大ノ影響ヲ及ホセリ今其ノ作付反別及收穫高ヲ舉クレハ水陸兩田ヲ併セ作付反別十萬四千百五町二反步收穫高百三十萬九千三百七十一石ニシテ前年ニ比シ三十五萬七千九百二十七石即二割七分三厘強ヲ増シ平年ニ比シ十三萬百十三石即九分九厘強ノ增收ヲ得タリ之レ實ニ無被害地ノ收穫頗ル豊饒ナルモノアリシニヨレルナリ

麥作ハ播種以來氣候適順ナリシヲ以テ發芽生育共ニ頗ル佳良ニ近來稀ニ見ルノ豊收ヲ得タリ其作付反別ハ田畑ヲ併セ八萬五千六百二十七町九反步收穫高八百三十八萬三千四百石ニシテ前年ニ比シ作付反別ニ於テ四百五十七町步ヲ減シタルニ拘ハラズ收穫高ニ於テ八萬四千三百一十一石

即チ六分五厘ヲ増シタルノ好果ヲ見平年ニ比シ二十四万五千六百九十三石即チ二割一分六厘ノ豊作ヲ得タリ

一 害虫驅除豫防

短冊形苗代ノ作成及害虫驅除豫防ハ前年ト同シク縣郡官吏市町村吏員并ニ農會役員等各擔任區ヲ定メ當業者ヲ監督勵行シタリ而シテ本年ニ於テハ筑波、眞壁ノ二郡ニ飛蝗發生シ其被害甚シカリシモ驅除勵行ノ結果遂ニ撲滅スルコトヲ得タリ又結城、筑波、行方ノ三郡ニ僅少ノ螟虫ト浮塵子トノ發生シタルアリシモ差シタル被害ナカリキ

一 農事試驗場

本場内水田二町三畝十七步畑二町七反四畝二十一歩ヲ試驗地ニ充テ前年ヨリ繼續シ來リシ普通作物並ニ特用作物及病虫害等ニ關シテ各種ノ試驗ヲ實施シ其外米麥種ノ人工交種品質ノ鑑定、農産製造、家禽繁殖、蠶兒ノ飼育、蠶種製造等ニ關スル諸種ノ試驗並ニ野鼠窒扶斯菌ノ培養、肥料ノ分拆鑑定等ニ從事シ一面ニハ農事試驗成績其他農事上ノ注意事項ヲ臨時發刊シ之ヲ縣下ニ頒布セリ尙水陸稻、大小麥及粟等ノ種子並ニ果樹苗、桑苗、家禽及蠶種等ノ配布ヲナシタリ又附屬稻模範作試驗地へ從來ノ多賀、西茨城、北相馬ノ三郡ノ外結城郡結城町ニ尙一ヶ所(二反步)ヲ増設シ之ニ水稻郡益信州、金子、高鈴、勿來、常豐、國華、荒木ノ八種ヲ栽培セリ而シテ北相馬郡模範試驗地水田ハ八月中水害ヲ蒙リ爲メニ收穫皆無ニ歸シタレトモ他ノ三ヶ所ハ前年ニ比シ良好ナル成績ヲ擧ケタリ又模範速成桑苗圃地ヲ久慈、西茨城、眞壁及新治ノ四郡ニ各二反步宛ヲ設置セリ然ルニ播種後旱天ニテ發芽生育共ニ不良ニ終リ成績前年ニ比シ極メテ劣リタレトモ各所ヲ通シテ苗總數二十三萬六千

本以上收穫セリ又麥模範作地ハ那珂眞壁稻敷ノ三郡共前年ニ繼續シ之ニ大麥ゴールデンメロン
白稈ゴールデンメロン穂揃及九合ノ四種ヲ栽培シ前年ニ優ルノ成績ヲ得タリ又製粉用小麥栽培
試験地ハ前年ニ繼續シテ栽培試験ヲ爲シ農商務省ノ命令ニ基キ成績ヲ調査シ十二月ニ至リ第一
回ノ試験全ク終了セリ又四月ヨリ農商務省命令試驗即チ麥黑穂豫防作試験地ヲ東茨城郡吉田村
ニ設置シ同省指定ノ設計ニ基キ栽培中ニ屬セリ其他農事講話調査品評會共進會審査實地指導及
協議會業務打合等ノ爲メ場員ヲ各所ニ派遣シタリ

一 農事講習所

本年内ニ於テハ縣下各郡ヲ通シテ六十六ヶ所ノ農事普通講習所並農事特別講習分所ヲ開設シ該
講習ヲ終了シタル總人員二千五百三十五名而シテ前年入所セシ本所農事普通講習生九名ハ規定
ノ學業ヲ終了シ本年三月二十七日退所シ更ニ分所終了生中優等者十六名ヲ選拔シ農事普通講習
生又ハ蠶桑講習生トシテ四月一日日本所ニ入所セシメタリ其内蠶桑講習生七名ハ規定ノ學科ヲ修
了シ七月六日退所セリ尙犁耕實地指導及農事講話其他既定講習等ノ爲メ所員ヲ派出セリ

一 耕地整理

耕地整理ノ事業ハ從前ノ方針ニヨリ獎勵ヲ加へ着々發展ヲ促セリ茲ニ其成績ヲ示セハ調査地區
八ヶ所總面積八百十三町步設計調査地區七ヶ所一千七百六十六町步餘工事監督地區十二ヶ所内
竣工シタル面積一千五百三町步餘ニシテ其他揚水機設置ニ關スル實地調査ヲナシタルモノ三ヶ
所又土地改良事業設計ヲナシタルモノ五ヶ所面積一町六反步餘ナリトス

一 干草生産

軍用干草ノ供給ハ從來縣郡共同シテ獎勵シタル結果本年ニ於テハ其數量二十五萬貫ノ多キヲ算スルニ至レリ

一 養蠶

蠶業ハ本縣カ夙ニ極力獎勵スル所ニシテ或ハ講話講習ヲ開キ或ハ良種ノ配布ヲナシ又各郡市ニ雅蠶共同飼育組合ヲ設置セシメテ之ニ教師ヲ派遣スル等斯業ノ發展ヲ促シタルコト尠カラズ又民間ニ於テモ前年來繭價高直ナリシヲ以テ養蠶ニ從事スルモノ多キヲ加ヒ掃立枚數亦從テ増加セリ而シテ本年ニ於ケル蠶況ヲ述フレハ春蠶ニ在リテハ掃立後氣候適順ニシテ發育佳良ニ桑葉伸長亦良好ナリシヲ以テ供給ノ不足ヲ見ス加フルニ蠶蛆ノ被害少ナカリシニヨリ掃立枚數八萬七千八百三十四枚ニ對シ八萬一千七百六十二石ノ生産ヲ得タリ又夏蠶ハ飼育ノ時期他ノ農作ノ繁忙ナル期節ニ際スルヲ以テ年々之レカ掃立ヲ減少スル傾向アリテ收穫亦僅カニ四千八百五十八石ニ過キヌ又秋蠶ハ農閑ヲ利用スル上ニ於テ頗ル好都合ナルヲ以テ夏蠶ニ逆比例シテ年々盛大ニ赴ケリ然レトモ善良ナル蠶種極メテ少ク且本年ハ降雨數日ニ涉リ冷氣ノ襲來亦速ナリシヲ以テ結果甚良好ナラス加フルニ湖川沿岸ノ地方ニ於テハ洪水ノ爲メ桑園及蠶室ヲ浸サレ爲メニ蠶兒ヲ拋棄スルノ止ムヲ得サルニ至リタルモノアリシニヨリ掃立枚數六萬九千七百十五枚ニ對シ收購僅ニ三萬四千九百九十四石ニ過キサリシハ遺憾ニ堪エサル所ナリ

一 桑園

近來秋蠶ノ飼育増加スルニ從ヒ桑葉ノ摘採其度ヲ失シ園圃荒廢ニ歸スル虞アルヲ以テ之レカ救濟ヲナサントシ魯桑種子ヲ各地ニ配布シ且模範苗圃ヲ置キ實地指導ヲナス等誘掖ニ力メタル結

果漸次改良ノ歩ヲ進メ夏秋蠶專用ノ桑園ヲ設クルモノ増加スルニ至レリ
一 蠶病豫防

本年ニ於ケル蠶病豫防事務ハ二月初旬ヨリ各都市ノ稚蠶共同飼育組合掃立蠶種ノ病毒判定ニ從事シ且吏員ヲ各所ニ出張セシメ蠶病豫防ニ關スル講話ヲ開設セリ又蠶種掃前蠶種製造者ノ蠶室蠶具ノ消毒ヲ施シ掃立後二回乃至三回ノ蠶況視察及其他ノ検査ヲ行ヒ五月中旬更ニ蠶蛆驅除豫防ノ爲メ吏員ヲ増任シ専ラ生繭賣買業者、生絲製造殺蛹乾繭業者ノ取締ヲ勵行シ六月中旬ニハ下館及取手ニ出張事務所ヲ開キ蠶病豫防上ノ取締ニ勉メ且不越年原種母蛾ノ検査ヲ施行シ本所ニ於テモ六月初旬ヨリ不越年原種母蛾検査ニ着手シタリ今其検査高ヲ舉クレハ原種用蛾數十七萬九千八百七十二内無毒十五萬三千八百三有毒二萬三千五百二其他二千五百六十七製糸用種ハ三萬八百十二枚ナリ

之ヲ前年ニ比スルニ原種用種ニ於テ八萬二千六百蛾製糸用種ニ於テ九千八百九十八枚ノ増加ナリトス

又越年原種検査ハ八月二十日ヨリ開始セリ其検査總數ハ原種用種百二十五萬三千六百十六蛾内無毒百五萬一千三百七十四有毒十八萬六千七百四十其他一萬五千五百二製糸用種三萬七千二百四十九枚ニシテ之レヲ前年ニ比スルニ原種用ニ於テ五十九萬六千二百四蛾製糸用ニ於テ一萬一千三百四十五枚ノ増加ナリ而シテ斯ク多額ノ生産ヲ見ルニ至リタルハ風穴及四化性蠶種ノ需用増大シタルニヨレリ

病毒歩合ハ全體ヲ通シテ一割四分九厘ニシテ前年度ニ比シ一分一厘ヲ増加セリ之レ秋蠶飼育時

期ニ於テ高温多濕ナリシ爲メ病毒蔓延シタルニヨルモノナラン

其他自家用蠶種取締規則ニヨリ検査ヲ請求セルモノハ六十一名ニシテ蠶種製造數ハ平付六十三枚粹製三萬七千三百五十二蛾ニシテ之レカ病毒歩合ハ三割二分二厘ニ當レリ

一 北海道移民

本件ニ對シテハ年々獎勵ヲ加ヘツツアリ年内證明書ヲ下付セシモノ團結移住三、單獨移住二十五ナリ

一 共進會品評會

郡農會主催物産共進會二、農產物共進會二、種子園藝共進會一、競犁共進會五、農產種子共進會一、馬耕競犁共進會二、園藝共進會一、畜産共進會一、家禽品評會三、町農會主催葉煙草共進會一、二酒造組合聯合清酒品評會四ニシテ孰レモ斯業改良上必須ノ施設タルヲ以テ獎勵ノ爲メ金員ヲ支出シテ優等者ニ褒賞ヲ授與シタリ

一 産業組合

産業組合ハ逐年増加シ本年中ニ於テモ三十二ノ新設アリ年末ノ現在百二十七ノ多キニ達セリ然レトモ未タ運用ノ方法ニ熟セサルヲ以テ好成績ヲ舉クルニ至ラス

畜 産

一 種畜場

畜産業改良ノ目的ヲ以テ諸種ノ試験及指導講話等ヲ行ヒ當業者ニ有益ナル注意ヲ與ヘタリ又餘

勢種付ヲ許可シタルモノ百四十八頭犢牛拂下ヲナシタルモノ七頭牛乳ノ拂下ヲナシタルモノ二十五石餘乳油賣却ヲナシタルモノ二百八十六斤ナリ

一 種牡馬検査

検査場ヲ縣下四ヶ所ニ設置シ四月一日ヨリ七日間之ヲ施行セリ其検査頭數ハ八十二ニシテ内合格シタルモノ五十九頭ニ證明書ヲ交付セリ其種類ハ雜種二十三和種二十七洋種九ナリトス又十二月中ニ於テ臨時検査ヲ施行セリ

一 畜牛結核検査

検査員ハ技手一人雇獸醫一人ニシテ検査セシ畜牛千七十八頭内ツベルクリン注射ヲナシタルモノ七百八十二頭ナリ

一 馬匹去勢

本件ハ二三兩月縣下十一ヶ所ニ去勢場ヲ設ケ技術員六名ヲ置キ巡回實施セリ其去勢馬匹ノ數ハ二百二十二頭ニシテ内一頭斃死シタル外他ハ皆成績良好ナリ然レトモ往々中傷的流言ニ迷ハサレ希望者年々減少スルハ遺憾トスル所ナリ

一 獸疫

馬ノ假性皮疽ハ病根未タ全滅スルニ至ラス稻敷外十郡ニ於テ百八十頭ノ發生ヲ見タリ又馬ノ炭疽ハ頭疑似炭疽四頭發生シタリシモ蔓延セサルニ先チ撲滅スルヲ得タリ

一 産馬組合

久慈、多賀及常南ノ三組合アリ久慈、多賀ノ兩産馬組合ニアリテハ五月中四ヶ所ニ糶市場ヲ設ケ二

歲駒ノ賣買ヲ爲シ優等ナルモノニ對シテハ縣ヨリ特ニ賞與ヲナシタリ尙ホ馬産獎勵ノ爲メ久慈郡組合へ二百四十四圓多賀郡組合へ二百圓ノ補助金ヲ交付セリ

山 林

一 森林開墾

森林開墾ハ森林ノ位置ニヨリ利害併發スルモノナルヲ以テ苟モ國土保安上ノ關係アリト認めタル箇所ニ對シテハ必ス實地調査ノ上處理シタリ而シテ本年中許可セシ總筆數一萬二千三百六十五不許可ノモノ一筆ナリ

一 保安林編入解除

保安林編入解除ノ申請ヲ受タル總筆數十八内編入一筆解除十七筆其他知事ニ於テ解除ノ必要ヲ認めタルモノ九筆ニシテ何レモ追テ開會ノ地方森林會へ附議ノ豫定ヲ以テ調査中ナリ又主務大臣ニ於テ保安林編入解除ヲ決定セシモノ編入二件解除九件ナリ

一 林業獎勵

明治三十五年度ヨリ縣費ヲ以テ林業技術員二人ヲ置キシカ漸次増員本年度ニ至リテハ五名トナシ林業ノ講話講習實地指導及諸般ノ調査ヲナサシメ以テ斯業ノ進歩ヲ圖リ且縣ノ森林事業ニ從事セシメタリ

一 地方森林會

本年二月縣廳内ニ之レヲ開キ保安林編入二件解除十件ヲ議決セリ

一 苗圃

苗圃ハ明治三十八年ノ設置ニ係リ爾來繼續苗木ノ養成ニ從事シ本年ニ於テハ植栽用トシテ縣有林及市町村等ノ公共團體へ供給シタルモノ松、欅、杉、樟等三十五萬二千餘ナリ而シテ年末ニ於ケル現況ヲ述フレハ苗圃ノ實用面積五町三反步餘之レニ松、杉、扁柏、欅、檜外六種ノ苗木六百三十萬二千餘本ヲ培養セリ

一 模範林

従前ノ計畫ニ從ヒ本年度ヨリ植栽ヲ開始セリ而シテ本年內植栽セシ面積ハ十一町七反八畝五步樹種ハ赤松、黒松、欅、杉、扁柏ノ六種ニシテ苗數六萬五千四百本ナリ

一 部分林

縣有模範林ハ面積狹少ナル爲メ充分ノ効果ヲ見ルコト困難ナルヲ以テ本年度ニ於テ國有林五百八十二町二反步餘ニ分收步合二官八縣ノ部分林ヲ設定シ六ヶ年分植ノ豫定ニテ四十一年三月ヨリ植栽ヲ開始セントス

一 製炭傳習

製炭ノ改良發達ヲ計ル爲メ前年ニ續キ教師ヲ製炭地ニ派遣シ當業者ニ改良ノ方法ヲ實地傳習セリ其回数五度修業者通計七十九人ヲ出セリ

水 産

一 漁況

本年ニ於ケル海上ノ漁況ハ一般ニ薄漁ト云フヘク殊ニ多賀、鹿島兩郡ノ如キ其然ルヲ見タリ今主ナル魚族ニ就キ種類毎ニ記述スレハ鯿ハ近年殆ント皆無ノ姿ナリシカ秋末ニ至リ那珂郡湊町地方ニ於テ多額ノ漁獲アリ年末ニ至ル迄豊況ヲ繼續シタリシモ其區域狹少ナリシ爲メ一般ノ漁戶ヲ潤スニ至ラス又鯉ハ著シキ多獲ナカリシモ價額高騰ノ爲メ割合ニ多大ノ收入ヲ得タリ只異例トスルハ秋刀魚ノ豊漁ニシテ刺網、流網ヲ用ヒ遠ク數十里ノ沖合ニ出テ未曾有ノ利益ヲ收メタルモノアリ又河川ニ於ケル漁業ハ鮭魚ノ昨年ニ劣ラサル收穫アリシ外別段ニ云フヘキモノナシ

一 免許漁業

本年度ニ於テ免許ヲ與ヘタル數ハ定置漁業十八、區劃漁業六、特別漁業八ニシテ漁業權拋棄ニ因リ消滅シタルモノヲ差引キ年末現在定置漁業百五十七、區劃漁業七、特別漁業百二十七アリ又漁業免許變更願ヲ受理シタルモノハ定置漁業十二、特別漁業一、免許漁業休業ノ認可數ハ定置六、特別一ナリ

一 許可漁業

本年度ニ於テ許可セシモノ百六十五件廢業シタルモノ七十二件ニシテ年末現在六百四十六件ナリ又鑑札ヲ紛失セシ爲メ再下付ヲナセシモノ五件アリ

一 漁業組合

本年度ニ於テ設置ヲ許可セシモノ二解散ヲ命シタルモノ一ニシテ年末現在海面ノ郡十九湖沼川ノ郡二十七ナリ而シテ其監督ニ付テハ屢縣郡ノ吏員ヲ派シ檢査ヲ行ヒ稍々整理ノ緒ニ就クニ至レリ

一 水産組合

本縣ニ於テハ沿海ヲ通シテ一組合ニシテ本年中施行セル業務ノ主ナルモノハ水難救恤燈臺燈火ノ設備視察員派遣及斯業ノ講習ニ關スル諸件ニシテ特ニ本年ハ多數ノ遭難船アリタル爲メ其救恤ニ盡力セリ

一 水産試験場

漁業試験ニ於テハ遠洋漁業船筑波丸ハ其漁獲未タ營業費ノ半ヲ償フニ至ラサレトモ船員追々操縦ニ熟練シ前途望ミヲ屬スヘキモノアリ製造試験ハ主ニ海外輸出品ニ向テ之ヲ行ヒ蒲鉾罐詰ニ於テ鯉、鮫ヲ用ヒ好成绩ヲ得鯉油漬罐詰ニ於テ煤油ニ落花生油ヲ用フルノ適當ナルヲ知り又たらひらめ(方言だらり)ノ鹽乾ニ適當ノ製品ヲ得タリ

養殖試験ハ鯉ヲ主トシテ之レヲ行ヒ營業者ニ約五千ノ鯉兒ヲ配付シ又酒沼ニ一萬尾ノ放流ヲナセリ

一 水産講習所

本所ハ修業年限ヲ二年ニ延長セルヲ以テ本年ハ修了生ヲ出サス四月ニ於テ新ニ十名ヲ入所セシメタリ又各地ニ十二ノ分所ヲ開設シ實地ニ熟練セル營業者ヲ助手トナシ養殖製造ノ講習ヲナシ修業者七十一人ヲ出セリ

工業

一 各種工業

各種工業中本縣ノ特産物タル結城及石下ノ織物ハ數年前ヨリ沈衰ニ陥リシモ笠間ノ陶器ハ生産

品ニ改良ヲ加ヘタルヲ以テ益々好望ニ向ヘリ

一 染織

縣下三ヶ所ニ講習所ヲ開キ技師ヲシテ講話ヲナサシメタルニ修業者百三十人ノ多キニ達シ斯業上ニ尠少ナラサル裨益ヲ與ヘタリ

一 製糸

座繰製糸獎勵ノ爲メ水戸、西茨城、眞壁、結城、那珂、行方、猿島ノ各都市ニ座繰共同場返シ組合ヲ設ケ之ヲ群馬縣碓氷社ト連絡セシメ技手ヲ派シテ獎勵シタル結果着々改良ノ效ヲ奏シ成績良好ナリキ

商 業

一 金融ノ景況

前々年ヨリノ凶作ニ不振ヲ極メタル縣下ノ經濟界ハ麥蠶ノ豊收ト糸價ノ高騰トニヨリ漸ク生氣ヲ回復シ金融亦活潑ニ赴キシモ夏秋ノ候ニ於テ生糸及株式ノ暴落ニ遭ヒ再ヒ經濟界ノ沈衰ヲ來シ加フルニ未曾有ノ洪水ニヨリ被害農家ノ購買力ヲ減殺シタルヲ以テ金融一般ニ緩漫トナリ無被害地ニ於ケル米作ノ豊饒モ遂ニ此頽勢ヲ挽回スルニ足ラサリキ

一 商業會議所

本年五月水戸商業會議所議員ノ半數改選及補欠選舉ヲ施行セシニ選舉權ノ行使ヲ爲セシモノ寡少ナリシヲ以テ遂ニ不成立ニ終レリ

一 銀行

銀行ハ株式組織ノモノ四十七、合資組織ノモノ十、己人經營ノモノ二、計五十九ニシテ前年ニ比シ一ヲ減少セリ

雜事

一度量衡

本年内本縣度量衡檢定所ニ於テ檢家シタルモノハ三器ヲ合セテ總數十萬八千七十ニシテ内合格十萬四千五百四十四、不合格三千五百二十六ナリトス又檢定官吏縣下各方面ニ出張シテ製作販賣者及使用者ニ對シ臨檢ヲ行ヒタリ

肥料検査

本年度ニ於テ新ニ免許ヲ與ヘタルモノ販賣百九十一、製造販賣五十七、追加販賣ヲ許可シタルモノ販賣九百六十三、製造販賣二十七、廢業シタルモノ販賣二百四、製造販賣四十五、行商鑑札ヲ附與シタルモノ七、其他移轉相續等ヲ處理シタルモノ百六十二件ニシテ年度末現在免許者販賣一千四百四十一、製造販賣八百十七、合計二千二百五十八ニシテ全年中法規違犯トシテ告發シタルモノ六十二ナリ

一會社

本年末ニ於ケル會社總數ハ百五ニシテ株式二十六、合資六十、合名十六、株式合資三、概ネ順調ヲ以テ發達セリ

一同業組合

本年中ニ於テ設立セシモノハ重要物産企業組合法ニヨルモノ一、酒造組合法ニヨルモノ三ニシテ
 年末ニ於ケル各種組合ノ現在數ハ四十五ナリ

一 測候

水戸測候所ニ於ケル事務ノ概況左ノ如シ

一 觀測 觀測ヲナシタル回数ハ年内八千七百六十回ナリ

二 氣象 本年一月ハ不良ノ天氣多カリシヲ以テ溫暖ナリシカ二月及三月ハ之ニ反シテ稀有ノ
 嚴寒ナリキ又四月上旬ヨリ六月上旬迄ハ溫度降水共ニ平年ト大差ナカリシモ日照時數著シク
 多數ナリシヲ以テ春蠶及麥作ニ好影響ヲ與ヘタリ又六月中旬ニ至リテハ梅雨ノ特徵最モ著シ
 ク連日天氣陰鬱ナリシモ七月下旬ヨリ漸ク夏季ノ狀態ニ復シ九月上旬ニ至ル迄ヨリ高溫ヲ持
 續シ且全月中旬ヨリ十月下旬ニ亘リ日照時多數ナリシニヨリ米作ノ好結果ヲ見タリ又十一月
 ハ頗ル溫暖多濕ナリシヲ以テ麥作上多少ノ懸念アリシモ十二月ニ至リテ全ク冬季ノ常態ニ復
 シ且非常ナル低溫ヲ現シタル等大體ニ於テ經過ノ良好ナリシヲ認メタリ然レトモ五月十四日
 東茨城郡及新治郡ノ一部ニ猛烈ナル旋風及降雹ノアリシト八月下旬南海岸ニ停滯セル二個ノ
 低氣壓部ノ關係ヨリ甲信及兩毛ノ地方ニ多大ノ降雨アリ爲メニ縣下各河川ノ暴漲トナリ家屋
 田園ニ夥シキ損害ヲ加ヘタルトハ誠ニ遺憾トスル所ナリ尙左ニ其ノ重ナル事項ヲ列舉セン
 イ溫度 平均溫度ハ十二度三(華氏五十四度一)ニシテ平年ニ比シ零度二低シトス最高ノ極ハ八
 月十九日ニ於ケル三十一度九華氏八十九度四)ニシテ平年ニ比シ二度低ク最低ノ極ハ一月十
 二日ニ於ケル氷點下九度一(華氏十五度六)ニシテ平年ニ比シ零度七何レモ低シ

口降水 全年ノ總量ハ千五百二十七耗水深曲尺五尺四分弱ニシテ一坪面ニ二十七石九斗七升五合弱ノ水ヲ容レタル割合ニシテ平年ニ比シ八十六耗多シ而シテ月別最多ハ九月ニ於ケル二百二十一耗四、一時ノ最多ハ三月二十三日正午ヨリ午後一時ニ至ル一時間ニ於ケル三十二耗七ナリトス降水ノアリシ日數ハ百五十六日ニシテ平年ニ比シ二日少シ而シテ月別最多ハ八月ノ二十一日最少ハ二月三日ナリ

日照時 全年ノ總時數ハ千七百三十八時九ニシテ平年ニ比シ三十七時二少シ而シテ其可照時數ニ對スル割合ハ百分ノ三十九ニ當レリ

ニ風 全年中風方向ノ最多ハ北北西千百三十四回ノ多キヲ觀測セリ北西千回、東北東八百八十七回、北八百二十回ナリ、最少ハ西南西ニシテ其ノ回數僅ニ百五十八回ニ過キス而シテ其ノ全年平均ノ風方向ハ北北東ナリトス

風速度ノ全年平均ハ三米七ニシテ平年ニ比シ零米四強シトス而シテ全年中ノ最強ハ三月二十三日午後一時ニ於ケルモノニシテ北北東ノ方向ヲ以テ二十七米八(曲尺九丈一尺七寸ニシテ一坪面ノ橫壓力八十一貫七百餘)ヲ吹走セルモノトス

ホ濕度及雲量 全年ノ平均溫度ハ七十九ニシテ平年ト同一ナリトス而シテ最多ハ八月ニシテ八十八、最少ハ二月ノ六十五ニシテ年中ノ最少極數ハ二月二日及三月六日ニ於ケル二十五ナリ前年平均雲量ハ六二ニシテ平年ニ比シ〇・一少シ而シテ年中ノ最乾燥ナリシハ二月二日及三月六日ニ於ケル二十五ナリ

天氣日數 快晴日數ハ五十三日ニシテ平年ニ比シ二日少ク晴天日數ハ百七十三日ニシテ平

年ヨリ十九日多ク曇天日數ハ百三十九日ニシテ平年ニ比シ十四日少シ而シテ降雪日數ハ十九日ニシテ平年ニ比シ二日多ク結霜日數ハ百十六日ニシテ平年ニ比シ十二日多ク電雷日數ハ二十三日ニシテ平年ニ比シ四日多シ

ト地震 全年ノ總回數ハ百八十九回ニシテ平年ニ比シ十二回多シ然レトモ其内人身ニ感覺ヲ與ヘタルハ百三回ニシテ殊ニ多少恐怖ノ念ヲ生セシメタルモノハ僅ニ六回ニ過キス

チ初終霜雪 初霜ハ三十九年十一月三日ニシテ平年ヨリ二日遅ク終霜ハ四十年四月十九日ニシテ平年ヨリ二日遅シ又初雪ハ四十年一月二日ニシテ平年ヨリ五日遅ク終雪ハ四十年四月一日ニシテ平年ヨリ十一日遅シ

其他氣象ノ狀況ハ本縣統計書第一編氣象ノ部ニ掲載セリ

一 産業ニ關ス令達

本年中本縣ニ於テ發布ノ産業ニ關スル縣令訓令ノ件目左ノ如シ但シ訓令ハ縣報ヲ以テ公ニ示セシ外ハ之ヲ除ケリ

- 一 農事試驗所分析手數料規定 (縣令第九號 一月)
- 一 自家用蠶種取締規則 (全第十四號 三月)
- 一 蠶病豫防法施行手續中改正 (全第十五號 三月)
- 一 水産講習所規則中改正 (全第二十三號 四月)
- 一 度量衡器臨檢及取締規則中追加 (全第四十一號 五月)
- 一 豚輸入停止 (全第五十五號七月號外)

- 一 蠶糸業關係產業組合設立獎勵
 - 一 天氣豫報信號表示手續中追加
 - 一 晚稻耕作ノ件
 - 一 稻作播種ニ關スル件
 - 一 桑葉暴騰ニ關スル件
 - 一 稻苗移植ニ關スル件
 - 一 度量衡器臨檢及取締規則施行手續中改正
 - 一 麥作收穫實行
 - 一 舩船營業取締規則施行手續
- 又告示九十件告諭二件ヲ發セリ
-
- (訓令甲第二號一月)
 - (全 甲第四號三月)
 - (全 甲第五號三月)
 - (全 甲第七號四月)
 - (全 甲第八號五月)
 - (全 甲第九號五月)
 - (全 乙第二百二十七號五月)
 - (全 甲第十七號五月號外)
 - (全 乙第一百五十二號七月)